



飯田高校だより

第63号

令和7年1月17日
長野県飯田高等学校
教務係・学校評価委員会

「飯田高校だより」は、学校評価に関わる学校の情報を、保護者の皆様に来るだけわかりやすくお伝えすることを目的に年3回発行いたします。今号では、8月から12月までのようすと学校評価(中間評価)をお知らせします。

各種行事のようす

✓ 1学年 普通科校外学習(9月25日)・大学模擬講義(12月3日)

9月25日、進路学習の一環として、名古屋市内の大学で校外研修を行いました。南山大学(国際教養学部)、名古屋市立大学(人文社会学部・データサイエンス学部)、名古屋工業大学(工学部)、名古屋大学(糖鎖コア研究所)から一つを選択し、大学内の見学や模擬授業を体験しました。生徒それぞれの関心のある分野で、大学での学びをイメージすることができました。

12月3日には、様々な分野の大学の先生方に依頼をし、対面・オンラインで模擬講義を実施しました。「極微粒子から探る広大な宇宙」や「あなたは『友情』と『恋愛』どっちを取る?—恋愛上手になるための経済学—」など、大学の講義を高校生向けに実施していただき、生徒たちは真剣な眼差しで聞き入っていました。興味深いお話の数々が、いい刺激になりました。



✓ 2学年 社会人講話(9月26日)・修学旅行平和学習(10月3日)

9月26日の午後、地元で働く方々を飯田高校にお招きし、「働くこと」や「職業」についてご講演いただきました。医師や看護師、教育、食品開発、裁判所など全11の講座から2つを選択し、実際に現場で働いている方々からお話をお聞きしました。自分は将来どう生きていきたいのか、自分のしたいことは何なのかを考える良い機会となりました。

10月3日には、修学旅行での広島原爆資料館の見学に向けた平和学習を行いました。「平和」と向き合う貴重な学びの時間になりました。



✓ 2学年 修学旅行 12月3日(火)～5日(木)

天候にも恵まれ、充実した3日間を過ごすことができました。1日目は広島の平和記念公園、2日目は大阪でランチクルーズや、ユニバーサルスタジオジャパンなどを満喫、3日目は大阪・京都・神戸のコースに分かれ、それぞれの土地の文化を楽しみました。原爆資料館の見学や、クリスマスの装いのテーマパーク、初めてのクルージング体験など、学校を離れ、修学旅行でしか得ることのできない多くの収穫があったことと思います。学校に戻ってきた生徒たちの表情からは、思い出に残る修学旅行になったことが伺えました。

修学旅行 3日間の様子



✓ 秋季クラスマッチ(10月10,11日)

9日の雨により天候が心配されたクラスマッチでしたが、雨上がりの爽やかな秋空の下、無事開催することができました。競技は、ソフトテニス、バレーボール、卓球、バトミントン、サッカー、バスケットボールの6種目でした。どの競技も白熱した試合が行われ、各クラス団結し、盛り上がりました。3年生にとっては最後のクラスマッチでしたが、飯田高校生活の思い出に残る学校行事となったのではないのでしょうか。



✓ 生徒大会(10月21日)

1・2年生の生徒が大体育館に集まり、新体制による生徒大会が開催されました。全体を通して滞りなく、スムーズに進行できました。今後の生徒会運営に期待が集まりました。

新生徒会自治会長 2F 中島健吾 さん
新副会長 2B 伊澤志音 さん
2E 猪熊葉子 さん



理数科特集

✓ 1 学年理数科 校外研修 於 京都大学 (9月25日)

1 学年理数科は、京都大学工学部で校外研修を実施しました。研究室の見学や、模擬講義を受講しました。飯田高校 OB との座談会や、学食で実際に昼食をとったりと、大学生活や、研究をより身近に感じられるようになりました。

学校を離れ、実際に自分の目や耳を通して実習できたことは、自身の進路を考える一助になったと思います。



✓ 2 学年理数科 信州大学見学 (10 月 7 日)・サイエンスキャンプ (12 月 14 日)

2 学年理数科では、10 月 7 日 (月) に信州大学松本キャンパスの見学に行ってきました。今回は、医学部 (医学科、保健学科)・理学部・経法学部に分かれての模擬講義や、図書館などの施設を見学し実際のキャンパスの様子に触れることができました。

また、12 月 14 日 (土) には、塩尻市の総合教育センターで行われた「信州サイエンスキャンプ」に理数科から 14 名が参加しました。これまでの探究活動の成果を発揮するとともに、他校の生徒の発表にいい刺激をもらいました。



✓ 総合研究大学院大学の院生との交流 (11 月 5, 6 日)

理数科の 1、2 年生および普通科の希望者を対象に「未知への挑戦 2024-若手が語る最先端研究」と題して、総合研究大学院大学 (総研大) の院生による講義がありました。情報学や日本語言語科学といった分野で研究に取り組んでいる若手の大学院生から、研究の内容やどのような高校生活を送ってきたかなどを和やかな雰囲気でも聞くことができました。

6 日 (水) は、1、2 年理数科の生徒と総研大の方々と交流会を行いました。グループに分かれ、探究活動や進路・学習に対するアドバイスをいただきました。



班活動 新人戦等各種大会結果

(南信大会上位入賞・上位大会出場を中心に掲載)

ラグビー・空手・邦楽班が全国の舞台へ

陸上班競歩 は北信越新人大会優勝!



空手班



邦楽班



ラグビー班

剣道
 男子個人 南信大会 1E 佐々木 6位 → 県大会出場
 男子団体 南信大会 4位 → 県大会出場
 女子個人 南信大会 2E 村松 3位、2A 坂巻 6位 → 県大会出場
 女子団体 南信大会 3位

陸上
 南信大会 1D 小幡 5000mW 優勝
 県大会 2位 北信越大会優勝🏆
 南信大会 2B 湯澤 400m 2位
 県大会 4位 → 北信越大会出場
 南信大会 2C 牧島 400m 5位、県大会 5位
 南信大会(リレー 4×400m 木下・牧島・塩澤・湯澤) 2位
 県大会 5位



陸上班

卓球
 男子団体 南信大会 4位 → 県大会出場
 男子個人 南信大会 1A 横田 ベスト16 → 県大会出場
 女子団体 南信大会 5位 県大会ベスト8
 女子個人 南信大会 2C 西川 ベスト16 → 県大会出場
 2E 三石、ベスト16 → 県大会出場

バレーボール
 男子 南信大会 8位 → 県大会出場

バドミントン
 学校対抗 南信大会 優勝🏆、県大会ベスト8
 個人ダブルス 南信大会 2B 神崎・2B 松下 優勝🏆 県大会ベスト8
 1B 澤村・1E 遠山 ベスト8
 個人シングルス 南信大会 2B 神崎 優勝🏆 県大会出場
 2B 松下 準優勝 県大会ベスト16

ラグビー
 全国高校ラグビーフットボール大会長野県予選
 県大会優勝🏆
 全国大会(花園)出場🏆

弓道	団体戦 県大会出場 飯田 A, 飯田 B, 飯田 C 女子個人戦 県大会出場 2C 今村 女子団体戦 南信大会 優勝🏆 飯田 A (2B 加藤, 2D 仲平, 2F 石橋) 県大会出場 飯田 A, 飯田 B
空手	男子団体組手(5人制) 県大会2位 →北信越大会出場 男子団体形 県大会 2位、北信越大会 5位 →全国大会出場🏆 男子個人組手(-76kg) 県大会 2A 竹村 3位 女子団体組手(5人制) 県大会 4位 →北信越大会出場 女子個人組手(-59kg) 県大会 2B 桜井 4位 女子個人形 県大会 2E 佐々木 7位
水泳	県大会 1F 佐々木 50m平泳ぎ 5位、100m平泳ぎ 3位、200m個人メドレー 5位
邦楽	第40回長野県邦楽フェスティバル 最優秀賞🏆 令和7年度全国総文祭 県代表内定🏆

これから県大会が実施される競技もあります。続報にご期待ください。

📱 悩み相談窓口のご紹介

学校生活での悩みや相談は一人で抱え込まないで、担任の先生や相談しやすい先生に些細なことでも話してみましよう。話すことで心が軽くなります。もし直接話しにくいようなら、LINEでの窓口なども用意されていますのでご検討ください。

★LINE 相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」

○期間:令和7年3月31日(月)までの
毎週水曜日及び6、10、11、2月以外の日曜日

○受付時間:17時~21時(相談終了 21時30分)

○相談方法

右のQRコードより友だち追加



校外相談窓口

★学校生活相談センター

電話:0120-0-78310(24時間対応)

メール:gakko-sodan@pref.nagano.lg.jp

★長野県子ども支援センター

子ども専用ダイヤル

0800-800-8035(無料)

月~土 10:00~18:00

メール:kodomo-shien@pref.nagano.lg.jp



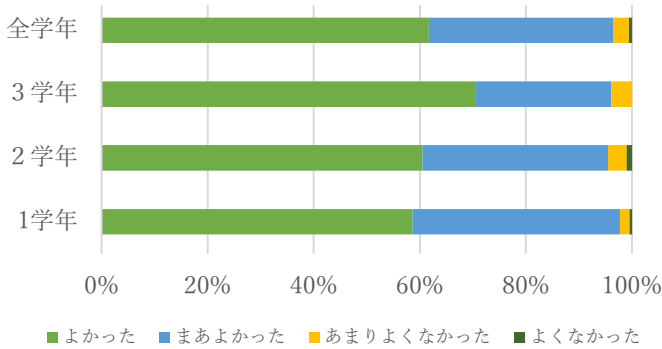
令和6年度 学校評価表の目標達成のための重点事業

学校評価委員会

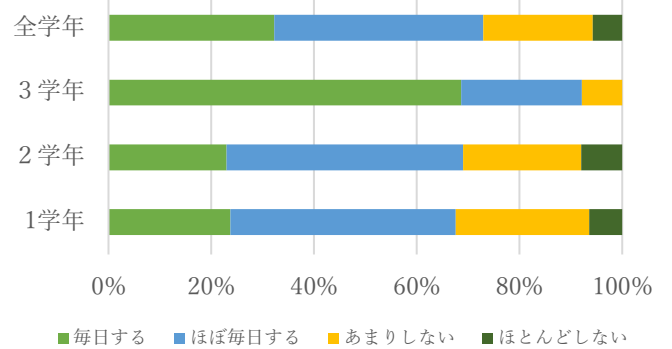
部署	関連項目	令和6年度 目標達成のための重点事業	改善点・提言
教務・庶務・防災	10.11	保護者・地域への的確な情報発信	・ペーパーレス化推進を続けるとともに、学校だよりや校長通信などホームページ更新を増やし学校の様子を発信する機会を増やした。 ・職員会議もペーパーレス化を定着させ、クラウド上に共有化するなど工夫を続けている。
	1.2	組織として円滑な学校運営	・コロナ禍前の状態に戻ってきたが、すべてを元に戻すことはせず、生徒の実態に即した柔軟な校務運営を心掛けている。
	1.10	職員間での適切な情報の共有の推進	・南海トラフ地震発生に備え、防災計画を大幅に見直し、職員や生徒に対して防災意識を高めることを行った。
	2.9	防災訓練の実施と工夫	
情報ネットワーク	1.2,4	校務用情報機器の整備・保守	・一人一台端末の導入も4年目を迎え、全校生徒に対して、タブレット端末を活用した教育活動を行うことができるようになった。アプリケーションの導入も視野に入れながら、一層効果的な活用を促進できるような取り組みを行いたい。
	1.2,4	校務用アカウント・ソフトウェアの管理	・情報機器やケーブル等の貸出管理が散逸しがちであり、適切な管理方法について検討が必要である。
	1.2,4	校内ネットワークの管理、情報セキュリティの強化	
	1.6	学習用ICT機器、1人1台タブレット端末の導入・活用	
授業計画	5.6	学習効果を高める時間割編成の研究	・バランスの取れた時間割編成ができるよう研究し取り組みたい。
	5.6	考査・特編の計画・実施	・定期考査については、着実に計画、実行している。特編授業、3年テスト返却もバランスを考えて計画したい。
	5.6,7	科目選択及び講座編成の工夫	・科目選択/講座編成については、教育課程委員会とも連携し、早い時期から取り組んでいる。
進路指導	5.6	進路通信・学年進路通信の発行、模試結果の分析	・各学年の進路行事・模試をはじめ、信州大学説明会、大学模擬講義、予備校講師を招いての医学科セミナー、入試研究会、受験対策講座などを、計画に基づいて実施している。
	5.6,8	進路情報の提供	・各学年の進路通信により、模試・学習指導など多岐にわたる内容を伝えている。進路室通信も適宜発行し、生徒への情報提供や進路意識の向上を図っている。
	5.8	進路検討会の実施	・前年度入試結果・最新入試動向などをまとめた資料を、学校評議員会・同窓会・PTA等に提供している。
	1.10	各懇談会への資料提供	・大学入学共通テストや年内入試に向けて、適時情報を提供しながら出願指導・確認作業を行っている。
	7.8	キャリア教育全般	
学習指導	5.6	学習計画の立案と実施、シラバスの作成	・総合的な探究の時間では、学習指導係が中心となって、テーマ・問いの設定→調査・分析→表現・まとめといった探究のサイクルを回すことをより意識させている。また、教員が適切な支援を行えるように職員同士の情報共有の機会や職員研修を企画した。加えて、外部の指導員や講師によるワークショップや講演会を企画した。今年度から、いくつかの分野ではゼミ形式を取り入れて、大学での学びの形式が経験できることを目指している。
	5.6	小論文指導	・人権平和学習は、フリーランス国際協力師の原貴太氏のオンライン講義を受講し、振り返りフォームに感想等まとめ提出した。
	5.6,7	補習計画	・「学習室便り」を発行し、学習室の利用や学習指導室の利用を呼びかけた。
	5.6	総合的な探究の時間	・長期休業の補習は計画通り実施することができた。それ以外にも各学年による補習が積極的に行われた。
	2.3	人権平和学習(10月)	・匿名性を担保した授業評価の調査では、GoogleFormを用いて、効率的に行われ、授業改善につながった。
	6.7	学習室・自習室の環境整備	
	6.7	生徒による授業評価の実施と分析	
	6	授業公開・研究授業などの立案・計画	
図書視聴覚	4.9	日常および学校行事での放送協力	・各分担ごとに、着実に計画通り進んでいる。探究学習や進路に関する情報など、必要な時に適切な資料を提供できるよう心掛けている。
	7.9	図書通信の発行	・図書館の機関紙(通信)をGoogle Classroomでも閲覧できるようにした。また図書の更新作業を進めている。
	5.9	各学年・係・探究活動と連携した資料提供	
	6.8	小論文・面接などの資料提供	
生活指導	2.4	安心・安全な学校づくり	・通学時における交通安全について全校で集まる機会などを捉えながら注意を促してきた。自転車事故などは減少してきた。
	2.4	基本的な生活習慣の確立	・スマホ利用についてはゲーム依存など課題もあるように思う。今後も指導方法など含め引き続き検討していきたい。
	1.2,9	情報の共有と指導体制の確立	
生徒会指導	1.4	高松92宣言の遵守	・高松祭は、昨年に続き、コロナ禍前と同様の形で開催することができた。2日間通して3000人程の来場者を集め盛況であった。感染症、熱中症対策やおもてなしの姿勢など今後に生かしていきたい。
	2.9	高松祭などの行事の運営	・各委員長を含めた役員会を行い、活動状況を互いに把握するとともに積極的に委員会の活動が展開されるよう工夫した。
	2.9	委員会活動の活発化	・新役員体制がスタートした10月に、同窓会の方とともに、正門の清掃を行った。
	7.9	班活動の活発化	
教育相談	1.4,7	アンケートによるニーズの把握と問題の発見及び予防	・悩みアンケートおよび学校環境適応感尺度「アセス」により、悩みを抱える生徒の面談や相談に活用し、予防に活かすことができた。係会や教科担当当事者等を通じて、生徒の情報共有や合理的配慮についての理解を深め、相談力向上事業も活用して生徒・保護者に丁寧にに関わり、SC・SSWと連携しつつ遺漏のない支援及び環境整備を図っていききたい。
	1.4,7	生徒・保護者の支援及び環境整備	
保健衛生	1.4	生徒・職員の健康管理	・昨年コロナの影響で中止した救命講習は、職員19名、生徒31名が受講することができてよかった。今年度上半期は感染症の流行もないが、引き続き安全面に配慮しながら、生徒、職員の健康状態を見守っていききたい。
	2.4	学校安全の徹底	
美化	2.4,9	全校生徒の美化・環境意識の向上	・感染症対策として個人のごみの持ち帰りを継続しているが、ごみの量の削減により、結果として清潔な学習環境にも繋がっている。引き続き継続し、環境維持に努めていきたい。 ・ゴミ集積所の当番活動や教室と廊下のワックスかけを美化委員会で行っている。今後も生徒とともに快適な学習環境づくりを行っていききたい。
PTA	10	学校と保護者の連携	・PTA行事は概ねコロナ前に戻り、対面で実施することができるようになり、一定の成果を得ることができた。 ・飯田高校サポーターズクラブ設立が決定され、来年度本格実施に向けて連携支援体制作りを進めている。
行政	4	校舎内外の環境整備の推進	・腐朽が進んでいた老巨木の伐採や、近隣住宅敷地に張り出していた樹木枝の剪定等を大規模に実施。倒木処理や枝の片付け等を職員で行う等予算面でも工夫し、敷地内環境整備に取り組んだ。
	4	エコマネジメント長野への取組推進	・正面玄関上部の外壁タイルが落下する恐れがあったため、大規模修繕を実施した。
	10	来校者等への親切・丁寧な対応	・コピー用紙の削減、使用していない教室等の消灯や冷房の適切な使用を呼びかけた。 ・窓口対応や電話対応等、親切・丁寧な対応に努めた。
1学年	5.6,7	iPadの活用と家庭学習習慣の確立	・学校活動全般でタブレットの活用については定着してきている。生徒のスマートホンとタブレットの使い分けに課題がある。
	7.8,9	挨拶・清掃など基本的な生活習慣の確立	・コロナ以前の学校生活に戻り、普通の高校生活が送れていることはありがたい限りである。欠席の多い生徒もいるが、想定していたよりは少ない。
	3.8	いじめ・暴力などに対する人権感覚の育成	・問題行動も少なく、落ち着いている。「いじめ・暴力」については、発生してからでは遅いので、機会があるごとに指導したい。
2学年	4.5,6	家庭学習習慣の確立	・学習への取り組み、基本的な生活習慣の確立、班活動の両立については、生徒とのこまめな面談を通じ指導を行っている。いじめ・暴力の根絶については、HR活動や授業を通して、その重要性を引き続き理解させたい。家庭連絡を密に行うことで保護者との信頼関係を構築し、協力体制を強めていくことを意識しながら諸々の指導を継続していききたい。
	6.7,8	挨拶・清掃など基本的な生活習慣の確立	
	1.8	いじめ・暴力などに対する人権感覚の育成	
	9,10	保護者との信頼関係の確立	
3学年	5.8	目標目的を重視した志望の進路実現	・本人、保護者と懇談を丁寧にやり共通認識の下で進路選択をできるよう心掛けた。生活がコロナ禍前の状態に戻り、ほとんどの大学で例年通りの入試を行う形となったが、新教育課程初年度でもあり、最新情報を入手し着実に進路指導ができるよう留意した。班活動の大会や行事のコロナ禍前のように実施されたが、最上級生の立場になった生徒たちは多くの苦難があり、生徒たちの気持ちに寄り添い目標に向かえるよう配慮して指導した。過去2年間の状況と変わり、出欠に関してはベースをつかみず欠席の多い生徒もいたが、各個人ごとに対応することができた。最終学年として心身ともに、個々にも集団としてもたくましく成長した姿となるよう指導を継続していききたい。
	9	社会性・協働性の育成	
	11	生徒保護者と学校の連携	

2024年度 学校生活に関する生徒アンケート 集計結果

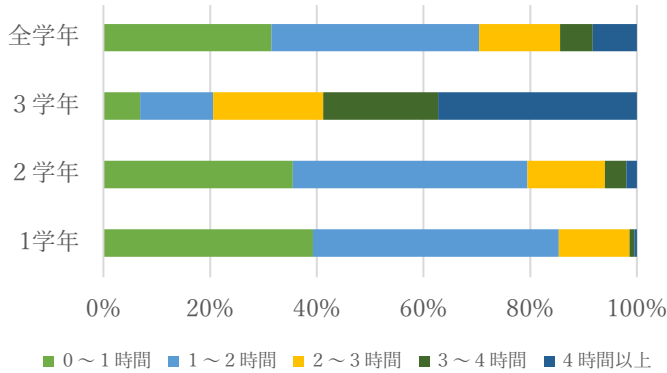
(1) 飯田高校に入学してよかったと思いますか。



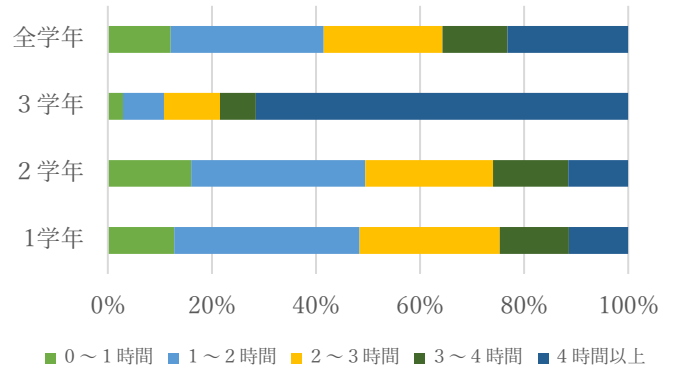
(2) 家庭学習は毎日していますか。



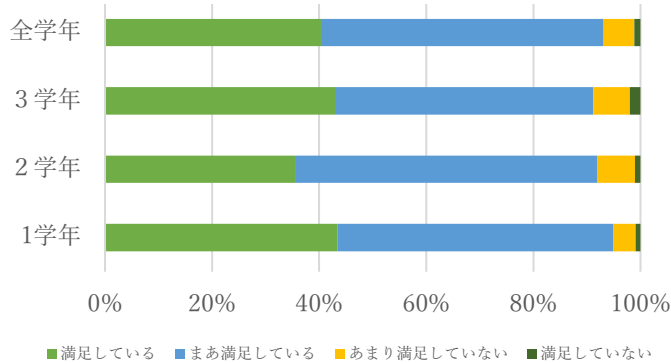
(3) 平日の家庭学習時間は1日あたりどれくらいですか。



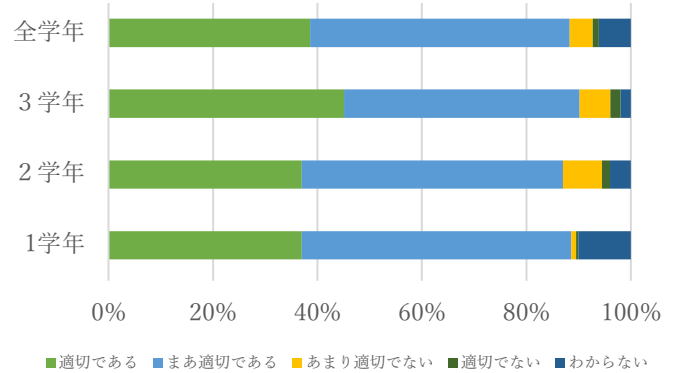
(4) 休日の家庭学習時間は1日あたりどれくらいですか。



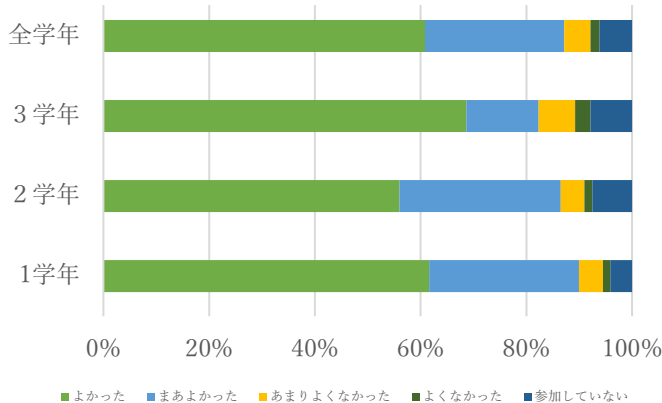
(5) 飯田高校の日々の授業の満足度はどうですか。



(6) 進路関係の情報が、適切に提供されていると思いますか。



(7) 班(クラブ)活動に参加してよかったと思いますか。



(8) 安心して学校生活を送れていますか。

